

げんきっこ

◇栃木県新型コロナウイルスコールセンター
☎0570-052-092
24時間(土・日・祝日を含む)

2022・1・11 上戸祭小学校保健室 No.10

～新型コロナウイルス感染症警戒度レベル「ステージ1」～

明けましておめでとうございます。2022年は「寅（トラ）年」。寅はその毛皮の立派な模様から、夜空に輝く星、『決断力と才知』の象徴としての意味もあるそうです。また、寅年は芽を出したものがどんどん成長していく、これから成長する物事の象徴が生まれる（始まる）年とも言われています。成長の始まりやきっかけになるよい年になりますように…。



◆シトラスリボンプロジェクト～「ただいま」、「おかえり」と言いあえるまちへ～

シトラスリボンプロジェクトとは



Citrus
Ribbon
PROJECT

コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクトです。
愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンを身に付けて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。
3つの輪は「地域」「家庭」「職場（学校）」を意味しています。

みんなで広げようシトラスリボンプロジェクト

「ただいま」「おかえり」と言いあえるまちなら、安心して検査を受けることができ、ひいては感染拡大を防ぐことにつながります。

また、復帰した感染者や医療関係者への差別や偏見が広がることで生まれる弊害も防ぐことができます。

感染者が「出た」「出ない」ということ自体よりも、感染が確認された“その後”に的確な対応ができるかどうかで、その地域のイメージが左右されます。県内でもシトラスリボンプロジェクトINとちぎとして、プロジェクトの輪が広まりました。

本校でも、子どもたちはシトラスリボンを胸章にはさんで、このプロジェクトに参加しています。



シトラスリボンプロジェクトとシトラスリボンの作り方



◆コロナ？インフル？ただのかぜ？

特徴的な症状があるけれど… 見分けるのは難しい！

心配な症状があるときには、人との接触を避け、医師の診察を受けましょう。



◆新型コロナワクチン接種について

新型コロナウイルス感染を予防したり、重症化を防いだりするために、3回目の新型コロナワクチンの接種の準備が進められています。

また、5～11歳の子どもへの接種も、早ければ2月に始まる予定です。すでに接種をしている6年生を含めて、これで小学校では全学年が対象となります。

ワクチン接種については、次の2つの理由から、一人一人の考えや事情を思いやるという行動が大切になります。

- 1 ワクチン接種は本人の希望により行うものであり、接種を望まない人もいます。
- 2 身体的な理由や様々な理由によって接種できない人もいます。

- ・ ワクチン接種をしたかどうか、無理に聞かないようにしましょう。
- ・ ワクチン接種をしようとしている人に、接種をやめるよう言わないようにしましょう。
- ・ ワクチン接種をしていない人に、接種を無理強いしないようにしましょう。
- ・ 相手の立場や気持ちを考えて、思いやりのある行動を心がけましょう。
- ・ ワクチン接種をしたこと、していないことを理由とした、差別的な扱いをすることは許されるものではありません。

*ワクチン接種について、偏った情報でなく、信頼できる情報を得るようにしましょう。



厚生労働省
新型コロナワクチン
Q & A

◆コロナもインフルエンザもかぜも…予防方法は同じです



◆路面凍結・凍結時の登下校

年明けの1～2月は例年、寒さのピークに入る時季です。必ず手袋の着用をお願いいたします。

また、雪はもちろん、雨が降った後にも路面の凍結が起きるなど、歩行に注意を要する場面が多くなります。特に、登校時は凍結する箇所が多く危険な時間帯です。

普段履きのスニーカー等で雪や氷の上（特に、石畳、マンホール、横断歩道など）を歩くと転倒の危険があるほか、水がしみると冷えやしもやけの原因にもなります。雪や氷が多く残っているときには長靴やブーツなど、滑りにくく水に強い履物の着用をお勧めします。

なお、保健室では転倒や水濡れに備えて着替えを用意してありますが、数やサイズに限りがありますので、予めご家庭からお子さんに持たせるなどの対策も検討いただければ幸いです。

